



3月えんだより

2024年度
幼保連携型認定こども園
神戸女子大学附属高倉台幼稚園
園長 木村 奈帆子

寒い日が続きましたが、やっと春らしい日差しを感じられるようになりました。道端には背の低いタンポポなどのかわいい花が咲き始め、木々のつぼみも大きくなり始めました。

先日の劇あそびでは、子ども達の緊張した表情や笑顔をととても温かくご覧いただき、ありがとうございました。子どもたちは「ほめてもらったよ」などと誇らしげな表情で、うれしそうに話していました。大きな自信につながったことと思います。

一人一人がお話の内容や劇での役割を分かり、伸び伸びと言葉や体、絵画製作で表現していました。特に年長児は自分達で考え合い、道具や歌を作り、ひとつの劇として、クラスみんなで創りあげてきました。個々の成長とともにクラスとしての大きな成長も感じていただけたことと思います。

年長児が小山先生との最後の体育で縄跳び大会とドッジボール大会をしました。朝から「絶対勝つ！」と意気込んで登園。どちらの組も一生懸命ボールを投げたりかわしたりしていました。その姿を年中以下の子どもたちが憧れのまなざしで見、大きな声援を送っていました。とても微笑ましい光景でした。



就学・進級することに期待と喜びをもって、みんなで園生活をしよう

いよいよ1年の締めくくりの時期となりました。年長児は、小学生になる期待に胸を膨らませながら、残り少ない幼稚園での生活を楽しんでいます。また、ひよこ・りす・年少・年中児は進級に向けて憧れを強くもち、自主性とともに友達への優しい思いが育ってきています。修了や進級までの一日一日を大切に、みんなで充実した園生活を楽しんでいきたいと思ひます。

お家での何気ない日常の生活や会話の中からも、大きくなった自信や自覚が生まれます。成長の変化を小さい出来事から見付けて、どんどんほめて、子どもと共に喜び合ひましょう。

○就学・進級への期待と喜びをもち、自信をもって生活する。

- ・充実した園生活を存分に楽しむ。
- ・進んで身の回りの整理、整頓をしようとする。
- ・お世話になった人達に感謝の気持ちをもつ。
- ・修了式、終業式に喜んで参加する。



春を見付けよう

少し暖かくなり、チューリップが少し芽を伸ばし始めました。これからは草や木の芽が伸び始め、桜の蕾も膨らみます。うれしい春の訪れをお家の人とを感じる機会をつくりましょう。自然の変化に気付くことで感性が豊かになります。

○身近な自然の変化に気付き、春の訪れを感じる。

- ・球根や木の芽などの生長に関心をもつ。
- ・動植物が冬ごもりから目覚めることを知る。
- ・暖かい春の日差しを感じる。

〔3月の生活習慣〕

- ①感謝の気持ちをもち、心を込めて「ありがとう」と伝えましょう。
- ②物を大切にましょう。

家庭連絡

☆3月末で引越しされる方はお申し出ください。年長組で進学先が変更になった方は、早急にご連絡ください。

☆令和7年度進級児の方で、全日本私立幼稚園PTA連合会「幼稚園児総合補償制度（園児24保険）」に加入希望の方は、後日レーザーキッズでご案内いたしますので、3月31日(月)までにお申し込みください。

